3年目のスタッフ紹介

荒田珈琲新聞 Vol.45
2022.3.11(金)

3月から3年目に突入した荒田珈琲。意外と知られていないのが、中の人たちのこと。今さらながらスタッフ紹介なんぞしてみたいと思います。

寡黙な珈琲マイスター … と、ヨメは思っている

埼玉県出身。20代半ばでホテルマンから転身し珈琲とケーキを学ぶ。珈琲道をまい進していたらいつの間にか50代が目前に。好きな珈琲はしっかり目の深煎り。職人気質で豆の選定・焙煎からドリップまで珈琲全般とケーキ焼成などを狭く深く手がける。ヨメ作と思われがちなスイーツ類はほぼ店主によるもの。あんこもクリームも好物なのに糖尿病予備軍のため毎年健診に引っかかるのが悩みの種。困った!! 家では珈琲、淹れません。

影の支配者!? … と、店主は多分思っている

神奈川県出身。いろいろな仕事を経て荒田珈琲に流れつく。寄り道をしていたらいつの間にか40代後半の仲間入り。飲む方の珈琲歴は30年、仕事の方は2年と少し。好きな珈琲は店主の淹れる中煎り、ミルクコーヒー。栄養士・フードコーディネーターの端くれで、ベーグルサンドとケーキ盛り付け、まかない、味見を担当するほか、内職・広報・経理・事務・WEB・SNS等々の裏方を広く浅く手がける。園芸部と美術部所属。植物と文字書きと工作、絵を嗜み古いものが好き。常に眠い … zzzz ダジャレばっかり思いつきます。

コーヒーマン ♥ すっかりおなじみ

消しゴムはんこから偶然生まれたキャラクター。いびつなフェイスラインでゆるく微笑むコーヒーマンはちょっとかわいい…。ペタペタ押してあちこち出没しているうちに、荒田珈琲の顔に定着出世しました。

ホシザキさん

ぐおぉんぐおぉん シャーブシャーッ!! ピピピ…

↑このマークがホシザキ一族の証

手洗いではない食器や調理器具を洗ってくれるペンギン印の"ホシザキさん"は業務用の食洗機。スイッチが入ると高温の湯と強力シャワーでピカッ!と洗い上げる。店主とヨメで捌ききれない週末の洗い場にホシザキさんあり。心強い存在ながら、動き始めると約1分間、けっこう賑やかに唸ります。ご容赦あれ。

助っ人K 若葉マークのお兄さん現る

開店当初に何度か手伝いに来ていたレアキャラ助っ人さん。知る人ぞ知る幻の息子よ…この春高校卒業につき晴れてアルバイト解禁?今後は休日などにときどき現れることを期待。珈琲道は文化祭の音楽喫茶のみで珈琲は飲めず。好きなシフォンケーキはキャラメル味。

春が来た♡ Spring Has Come

この頃急に春めいて、木々や花、虫たちが活動を始めたようす。桜も、もうあと(さっと次号の頃は見頃かな)開花しますね。3月の最終週は連休をいただき、遅い春を待つ会津を訪れます。

3月後半のお休み

14(月)・22(火)・28〜30(月〜水) ←春休みいただきます

※21日は春分の日のため月曜営業。翌22日がお休みです